

Title	92巻1-4号総目次：平成11年度
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾経済学会
Publication year	2000
Jtitle	三田学会雑誌 (Keio journal of economics). Vol.92, No.4 (2000. 1)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00234610-20000101-0256

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

三田学会雑誌92巻 1 ～ 4 号総目次 (平成11年度)

三田学会雑誌 92巻 1～4号 総目次 (平成11年度)

	号	頁	通頁
小特集：経済史シンポジウム——経済史における「停滞」と「没落」			
序.....	岡田 泰男 古田 和子	1	1
経済の停滞と没落——歴史的視点から——	岡田 泰男	1	3
仁川貿易をめぐる日中商人と上海ネットワーク ——1890年代初期東アジア地域経済論——	古田 和子	1	20
在「満洲」日本人商工業者の衰退過程 ——1921年大連商業会議所会員分析——	柳沢 遊	1	47
近世都市長崎における人口衰退について：その研究序説 ——桶屋町 1742-1851年——	友部 謙一	1	81
移民・移民法と米国の盛衰	加藤 洋子	1	104
経済史シンポジウム：討論とコメント	鷲崎俊太郎 杉山 伸也	1	129
小特集：低環境負荷型社会の構築に向けて			
序.....	山口 光恒 細田 衛士	2	1
排出権取引と CDM (Clean Development Mechanism) の複合効果	藤田 康範	2	4
買手寡占排出権市場とクリーン開発メカニズム	横山 彰	2	16
地球環境統合モデル MARIA-7による 持続可能性の超長期評価	森 俊介	2	25
京都議定書達成のコスト分析	甲斐沼美紀子 森田 恒幸 松岡 讓	2	41
地球温暖化対策技術の評価	山地 憲治	2	56
デポジット・リファンド制度が 消費者の廃棄行動に及ぼす効果	小出 秀雄	2	73
廃棄物循環の線形経済モデル	中村慎一郎	2	86
廃棄物処理費用の支払いルールと廃棄物処理政策	細田 衛士	2	108
我が国の廃棄物政策と拡大生産者責任 (EPR) —— OECD における論議を中心に ——	山口 光恒	2	126
小特集：経済の数理解析			
序.....	丸山 徹	3	1
完備資産市場における確率の異質性	L. カルヴェ J.-M. グランモン I. ルメール	3	7
製品差別化と市場支配力	E. ディールカー H. ディールカー	3	21
デフォルトリスクモデルに対する一考察	楠岡 成雄	3	51
無限期間線形計画と経済動学におけるカオス解	西村 和雄 矢野 誠	3	67

実物リスクのない経済における貨幣的均衡の決定性……………須田 伸一	3	79	535
-----------------------------------	---	----	-----

小特集：NPO とフィランソロピーの経済学

序……………塩澤 修平	4	17	679
日本の NPO の機能と欠点			
……………浅野 令子／岩田 誠／加福 共之／出口 正之 ……………服部 優子／平山健次郎／古館 晋／三島 祥宏	4	19	681
アメリカにおける NPO の教育と研究……………田中 敬文	4	43	705
グローバル・シティズンシップの可能性と NPO ……………山本 啓	4	63	725
NPO の法と政策——米国税制のパブリック・サポート・テストと 悪用防止の中間的制裁制度——……………雨宮 孝子	4	91	753
非営利組織（NPO）と資源提供者間のミスマッチ問題……………田中 弥生	4	113	775

会長講演

ポール・ゲイツの夢——ある経済史家の肖像——……………岡田 泰男	4	1	663
----------------------------------	---	---	-----

論 説

アダム・スミスと真正手形学説……………佐藤 有史	1	135	135
高齢者世帯に対する所得課税の実態			
——モデルケースによる比較——……………松本 淳	1	159	159
アメリカ南部プランテーションにおける奴隷管理と奴隷資産			
——東部海岸地域のプランターの経営について——……………柳生 智子	1	191	191
アダム・スミスにおける「立法者」と「政治家」			
——「判断力」の概念を中心に——……………竹内 創	1	217	217
ワルラス均衡とシャプレー値配分……………福岡 正夫 ……………須田 伸一	2	148	388
動学的特定化におけるエラー修正モデルの意義			
——モンテカルロ実験による比較——……………大津 泰介	2	175	415
オーストラリア植民地への囚人移民史：			
1788年-1840年……………竹内 真人	2	195	435
マーシャル型効用関数と社会的無差別曲線……………大山 道広	3	87	543
CDM 採用のための諸条件の検討……………藤田 康範	3	105	561
製品標準化の経済学的分析……………遠藤 妙子 ……………柳川 範之	3	117	573
天保期八王子横山宿の人口移動……………鷺崎俊太郎	3	137	593
複数生産物企業間の絶対優位と水平的な OEM 契約……………大松 寛	4	141	803
動学経済における最適課税と公共サービス……………木村 正信	4	173	835
高橋財政期における大蔵省統制……………井手 英策	4	191	853

研究ノート

近世における首都ロンドン成長の諸側面……………酒田 利夫	3	171	627
------------------------------	---	-----	-----

資 料

岡山県内の機械工業工場群の分析 1			
——概括的分析編——……………渡辺 幸男	3	191	647
岡山県内の機械工業工場群の分析 2			
——事例による存立状況と発展展望の分析——……………渡辺 幸男	4	223	885

書 評

斎藤 修著 『賃金と労働と生活水準 ——日本経済史における18-20世紀』……………友部 謙一	1	229	229
Wolfgang Schwentker 著 <i>Max Weber in Japan : eine Untersuchung zur Wirkungsgeschichte 1905-1995</i> ……………小林 純	1	236	236
白井早由里著 『検証 IMF 経済政策——東アジア危機を超えて』……………佐々波楊子	4	243	905
坂本 正著 『金融革新の源流』……………飯田 裕康	4	247	909
田中 明教授 略歴・主著作……………	4	251	913